|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ユースケース名 | | ログインする |
| 目的（ゴール） | | 利用者およびクラウド管理者がクラウド環境にアクセスするためにユーザー認証を行い、各種機能が利用可能な状態になる |
| アクター | | 利用者  クラウド管理者 |
| 開始条件（起動トリガー) | | ユーザーがシステムにアクセスし、認証情報を入力する。 |
| 事前条件 | | ユーザアカウントが作成済みであること  ネットワーク経由でサービスにアクセスできる状態にあること |
| 事後条件 | | 認証が成功すれば、ユーザーの役割に応じた機能が利用可能になる  認証に失敗した場合、再試行可能なエラーメッセージが表示される |
| 拡張点 | |  |
| 関連ユースケース | |  |
| イベントフロ｜ | メインフロー | 1.ユーザーがログインページを開く。  2.ユーザーがユーザーIDとパスワードを入力する。  3.システムが認証情報を確認する。  4.認証が成功した場合、ユーザー種別（利用者またはクラウド管理者）を判断する。  5.システムが画面をダッシュボード画面に遷移させ、アクセス可能な機能を表示する。 |
| 代替シナリオ | 3.認証失敗  3a. 認証情報に誤りがある場合、ログイン失敗のメッセージを表示  3b. 再入力を促す |
| 例外フロー | 2a.入力値が空の場合  →入力必須フィールドであることを表示し、入力を促す  3a. サーバーがダウンしている場合  →一時的にログイン不可である旨を表示し、時間をおいて再試行を促す |
| 備考 | |  |